



## 令和3年丑年2021年への期待をこめて

校長 菅原 桂吾

濃い霧が立ちこめる山中で、足下の道の安全を確認しながら目的地に向かう人のように、コロナ禍対策に翻弄されながら辿ってきた令和2年でありましたが、本年もあと数日を残すだけとなりました。これまで、本校に関係する全ての方々の叡智と和の力をもって、本日まで感染者が出ることもなく、また、多くの行事を見直しながらも、成果を上げるべく教育活動を充実させ、子どもたちの成長を図る機会を確保することができました。皆さまには、衷心より感謝を申し上げます。

中でも、後期の大きな学校行事である「清明祭」につきましては、千厩分教室小学部（千厩小学校学習発表会）を除く、2校舎2分教室で開催することができました。来場者を制限したり、発表内容や進行等を工夫したり、例年とは異なる開催形式ではありましたが、子どもたちの日頃の学習の成果を、保護者ご家族中心に観ていただくことができました。子どもたちにとりましても、この取組により大きな自信をつけることができ、また、仲間と協力しながら一つのを創り上げ、達成感を味わうことができる、とてもすてきな時間となりました。我々教職員にとって、子どもたちのそうした姿を目にすることは、何より幸せなことであり、また、そこから得られる多くの糧は、今後の我々を支えてくれるものであります。

さて、間もなく迎える令和3年は、どのような年になるのでしょうか？ 感染を見事封じ込め、アフターコロナの平穏な新たな日常の中で、1日でも早く、目の前の子どもたちの学びのために、そのために力を注ぐことができることを願うばかりです。保護者、ご家族、関係機関の全ての皆さまには、引き続き、本校の教育活動の推進に、ご協力、ご支援を賜りますよう、よろしく申し上げます。

皆さま、どうぞよい年をお迎えください。

**ロボット** **2020 病弱教育部門**  
**プログラミング選手権**

～サブタイトル「病室から世界に挑め、未来を創る子どもたち」～

北海道・東北地区予選が本校で行われました。本校からの出場はありませんでしたが、北海道・東北地区から3校5チームが参戦しました。ミニカーほどの大きさの「プロロ」というロボットに様々なプログラミングが施され、直径40cmほどの土俵の上で熱い闘いが繰り広げられました。参加校へはオンラインでの配信を行いながら、計10試合を行い、地区代表を決めました。ネット観戦していた各校の子どもたちや、先生方の歓声も聞こえてきて、とても盛り上がりました。結果は、優勝が札幌山の手支援学校A、第2位が青森若葉養護学校、第3位が手稲養護学校三角山分校Aで、2位までが地区代表として、来年2月3日に横浜南養護学校で開催される全国大会（18チームトーナメント戦）に出場します。来年度は、是非本校からも出場できればと期待しています。



今号では本校舎の学習の様子をお知らせします♪

本校舎幼稚部

## やきいも会

絶好の焼きいも日和だった 11 月 12 日 (木)、焼き芋会を行いました。畑でとれた大きなさつまいもを、ぬらした新聞紙とアルミホイルで包み、火の中へ。焼

きいもの歌やゲームを楽しみ、最後にみんなで焼きいもをパクリ! 「あま〜い!」「おいしい!」と顔をほころばせながら、楽しい時間を過ごしました。



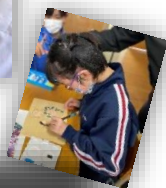
本校舎小学部

11 月 27 日 (金)

一関市立川崎図書館からお二人の読書指導員に來校いただき、読み聞かせ会を行いました。様々な絵本や紙芝居に触れ、絵本等の楽しさを味わうことができるよい機会となりました。また、絵本の他にも、手遊びやゲームなども盛り込んでいただき、楽しい時間を過ごすことができました。

## 本校舎中学部 交流及び共同学習(交流籍)

希望した生徒が、居住地の中学校の生徒との交流及び共同学習に出かけています。音楽でアルトリコーダーの演奏をした生徒、生活単元学習で季節の作品作りをした生徒、美術でパズル作りをした生徒、おいしい手作りカレーをご馳走になった生徒など、様々な活動を通して、地元の友達と交流を深めることができました。



## 本校舎高等部 第2回一関地区「企業との連携協議会」

12 月 10 日 (木) に第2回一関地区「企業との連携協議会」が本校で行われました。企業、関係機関の担当者 27 名が参加し、作業学習の見学や意見交換が行われました。意見交換では、高等部作業学習への取り組みに対して、貴重な助言を多くいただきました。また、長年本校生徒の現場実習受け入れ等で支援をいただいている企業への感謝状贈呈も併せて行われ、生徒の進路実現に向けて、学校と企業、関係機関とが、より緊密に連携していく大切さを改めて感じました。



## 本校舎高等部コロナで困っている人への募金活動

高等部生徒では、新型コロナウイルスの影響で困っている人の支援に役立ててもらおうと、学校で募金活動を行いました。集まった2万5935円を、10月26日(月)に一関市社会福祉協議会一関支部に寄付しました。寄付した募金は、子ども食堂の支援などに充てられるとのことです。



新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、雪の影響による交通事故などに十分、ご留意いただき、より良い年末年始をお過ごしください。